

# 画面合成機能付き 4K HDMI シームレススイッチャー

## S902

### RS-232C, TCP/IP 設定ガイド v1.0

#### 1 ホストとの接続について

##### 1-1 RS-232C

GeoBox S902（以下、本機）とホストは、ストレート結線の RS-232C ケーブルで接続します。ポートは、以下の通り設定してください。本機の RS-232C プロトコルは、ASCII コマンドを採用しています。

通信速度	9600/115200bps
パリティチェック	None
データビット	8
ストップビット	1
フロー制御	None

Tera Term を使用する場合、改行コードの受信を「AUTO」、送信を「CR+LF」にして「ローカルエコー」にチェックを入れてください。

##### 1-2 TCP/IP

本機とホストは、ストレート結線の LAN ケーブルで接続し、同一ネットワーク上に設置します。ポート番号は **1266(固定)** に設定して下さい。本機の初期 IP アドレスは **192.168.0.100** です。

#### 2 コマンド配列について

##### 2-1 コード

コマンド配列は、以下 6 種類のコードを組み合わせになります。

コマンド = <ヘッダー><デバイス ID><ファンクション><引き数><バリュー><エンド>

コード	コマンド	備考
ヘッダーコード	S	アクションを実行する start の“S”を示す。
デバイス ID コード	00	本機に Box ID。設定値は 00 の固定です。 ※00 はグローバル ID のため常に操作可能。
ファンクションコード	3 文字の英数字	
引き数 (アークギュメント) コード	'+' & '-' 'R'	コマンドコードを調整または実行します。 コマンドコードに従い、現在の設定値を読み返します。
バリューコード	000~999	コマンドコードにプログラムされた値です。
エンドコード	<CR><LF>	

## 2-2 コマンド入力例

例1：電源をONする場合

ASCII: S00PWR+001<CR><LF>

HEX: 53 30 30 50 57 52 2B 30 30 31 0D 0A

例2：[Profile1]に保存した表示パターンを呼び出す場合

ASCII: S01PFL+000<CR><LF>

例3：選択中のProfile番号を確認する場合

ASCII: S00PFLR+000<CR><LF>

仮に[Profile2]が選択中の場合、S00PFL+001<CR><LF> のコマンドを読み返します。

## 2-3 シンタックスエラー

利用できないコマンドの場合、ファンクションコードの部分がERRで応答します。

ASCII: S00ERR+000<CR><LF>

HEX: 53 30 30 45 52 52 2B 30 30 30 0D 0A

## 3 コマンド一覧

機能概要	ファンクションコード	アークギュメント	バリューコード	初期値	備考
バーチャルリモコンキー	VKY	+			
INFO			020		
RETURN			021		
MENU			022		
EXIT			023		
LEFT			024		
RIGHT			025		
UP			026		

DOWN			027		
ENTER			028		
INPUT-1			080		
INPUT-2			081		
INPUT-3			082		
INPUT-4			083		
WINDOW-1			084		
WINDOW-2			085		
WINDOW-3			086		
WINDOW-4			087		
FULL			088		
QUAD			089		
PRESET-1			090		
PRESET-2			091		
PRESET-3			092		
PRESET-4			093		
PRESET-5			094		
PRESET-6			095		
PRESET-7			096		
PRESET-8			097		
PRESET-9			098		
PRESET-10			099		
本機電源 ON/OFF	PWR	+	RANGE:0-1	1	
電源 OFF			000		
電源 ON			001		
スタートスの読み返し		R	000		
出力解像度	OPM	+	RANGE: 0-17	0	
1920x1080@60			000		
1920x1080@50			001		
3840x2160@60			002		
3840x2160@50			003		
3840x2160@30			004		
3840x2160@25			005		
3840x2160@24			006		
1280x720@60			007		

1280x720@50			008		
4096x2160@60			009		
4096x2160@50			010		
3840x2160@59.94			011		
1920x1080@59.94			012		
1280x720@59.94			013		
スタートエスの読み返し		R	000		
表示パターン保存	PFX	+	RANGE:0-19		
Profile 1			000		
Profile 2			001		
Profile 3			002		
Profile 4			003		
Profile 5			004		
Profile 6			005		
Profile 7			006		
Profile 8			007		
Profile 9			008		
Profile 10			009		
Profile 11			010		
Profile 12			011		
Profile 13			012		
Profile 14			013		
Profile 15			014		
Profile 16			015		
Profile 17			016		
Profile 18			017		
Profile 19			018		
Profile 20			019		
表示パターン呼び出し	PFL	+	RANGE:0-19		
Profile 1			000		
Profile 2			001		
Profile 3			002		
Profile 4			003		
Profile 5			004		
Profile 6			005		

Profile 7			006		
Profile 8			007		
Profile 9			008		
Profile 10			009		
Profile 11			010		
Profile 12			011		
Profile 13			012		
Profile 14			013		
Profile 15			014		
Profile 16			015		
Profile 17			016		
Profile 18			017		
Profile 19			018		
Profile 20			019		
スターテスの読み返し		R	000		
リセット	RXT	+	RANGE: 1		
本機のリセット			001		Profile データは残ります
オーディオ設定	MUT	+	RAGNE: 0-1	0	
ミュート OFF			000		
ミュート ON			001		
スターテスの読み返し		R	000		